

教育システム情報学会

Japanese Society for Information and Systems in Education

旧CAI学会

ニュース・レター No.101



第72回研究会開催のお知らせ

企業内教育研究部会（部会長/小松秀園）

今年度から年間6回の研究会を行うことにしています。今号のニュースレターでは、このあとのページでそれらの発表者募集をしています。ふるってご参加いただけますようお願いいたします。

さて、今年度最初の研究会は「企業内教育」です。たくさんのかたがたのご参加をお待ちしています。

1. 日 時：1999年10月22日（金） 14：00～20：00
2. 開催場所：工学院大学新宿校舎 11階第8会議室
新宿区西新宿1-24-2 JR新宿駅西口徒歩2分 京王プラザホテル前
3. 内 容：
 - 1) 企業戦略と人材育成をリンクさせるコンピテンシーマネジメントの適用
鈴木英則（富士通ラーニングメディア）
 - 2) 教育システム工学サーベイ1999
君島浩（富士通ラーニングメディア）
 - 3) 石油プラントにおける新人研修の革新 - CRI技法の適用事例 -
尾鷲向上，製造部，村嶋和明（東邦石油株）
 - 4) 実務に直結したSE研修の試み
篠崎直二郎（NECソフトウェア）
 - 5) ビジネスゲームのネットワーク化における期待と可能性
佐藤秀幸（株エム・イー・エル）
 - 6) WBTシステムの標準化動向
TBTコンソーシアム ガイドラインWG（NTT-X仲林）
 - 7) 教育工学（CRI）実践報告
森泉清（リコーテクノシステムズ株）
 - 8) 低迷する学校教育と次世紀へ向けての改革への指針
米島博司（NECインターナショナルトレーニング）
 - 9) 米国におけるWBT最新事情
藤田由美子（ユーミックス）

10) TBT 普及のための考察

小松秀園 (NTT ラーニングシステムズ)

(注) 発表順番や時間配分などの具体的なタイムスケジュールは、まだ決まっていませんので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ先：NTT ラーニングシステムズ (丸元) E-mail : maru@azb.nttls.co.jp
または、教育システム情報学会事務局 (E-mail : secretariat@jsise.org)

第73回研究会発表者の募集

CAI 研究部会 (部会長/黒瀬能幸)

1. 日 時：1999年11月27日(土) 9:00ころより
2. 開催場所：岡山理科大学
3. 申込み先：黒瀬能幸 近畿大学工学部 E-mail:kurose@info.hiro.kindai.ac.jp
4. 申込締切：1999年10月9日(土)
5. 論文提出締切：1999年11月2日(火) 必着，厳守

新名称

第74回研究会発表者の募集

インターネットとその教育応用研究部会 (部会長/横山節雄)

本研究会は、これまで「インターネットとマルチメディア」の名称でしたが、今年度から標記の名称に変わりました。よろしくおねがいします。

今回、次の要領で研究会を開催いたします。学会誌では、2000年4月締め切りの「インターネット技術と教育」特集の論文を募集していますが、その前哨戦としての研究会発表に多数のエントリーを期待しております。

なお、プログラム等の詳細は、次回のニューズレターでお知らせします。

1. 日 時：1999年12月4日(土) 10:00より
2. 開催場所：工学院大学新宿校舎 28階会議室
3. 申込み先：横山節雄 東京学芸大学情報処理センター
Tel 042-329-7474 (dial-in) Fax 042-322-9898 E-mail:yokoyama@u-gakugei.ac.jp
または、教育システム情報学会事務局 (E-mail:secretariat@jsise.org)
4. 申込方法：上記申込先へメール、またはFAXで。メールの場合、subject欄には「第74回研究

会申込み」としてください。

5. 申込締切：1999年10月20日（水）

6. 論文提出締切：1999年11月16日（火）本部事務局必着，厳守

（注）発表の申込みには，発表者すべての方のお名前と所属先をお知らせください。発表代表の方は，必ず連絡先を明記してください。折り返し論文執筆要項を送付します。また，発表テーマ名は，発表当日と異なることがあっても，申込み時には必ずお知らせください。

新設

第75回研究会発表者の募集 マルチメディア教材研究会（部会長/磯本征雄）

マルチメディア教材研究会が発足しました。

近年，学校教育にパソコンが導入され，インターネット環境も急速に進展をする様子を見せられます。マルチメディア教材の需要が急速に高まってきました。マルチメディア教材研究会は，こうした教育現場の状況に合わせ，マルチメディア教材の理論，研究開発，利用実践の研究発表や情報交換を目的に創設されました。マルチメディア教材の内訳は，CAI，ICAI，映像・画像教材，数値データ，資料，等々と多様ですが，電子化されパソコン等で使える教材をマルチメディア教材研究会の扱う範囲とします。また，電子化された学習教材をインターネットを介して利用する場合も本研究部会の扱い対象とします。

本研究部会員を募集しています。

現在，すでに40名ほどの部会員の登録を受けております。さらに，多くの方の積極的なご参加をお待ちしています。

今回，はじめての研究会です。

マルチメディア教材研究会では，第1回研究会として下記の日程・会場で開催を企画しました。マルチメディア教材の開発と利用に関する情報交換の場になります。

1. 日 時：1999年12月11日（土） 10：00～16：00

2. 開催場所：名古屋市立大学 山の畑キャンパス

名古屋市瑞穂区瑞穂町山の畑1，名古屋市立大学自然科学研究教育センター

3. 申込み先：名古屋市立大学自然科学研究教育センター 磯本征雄

E-mail：yisomoto@nsc.nagoya-cu.ac.jp または itous@infonia.ne.jp（伊藤敏）

または，教育システム情報学会事務局（E-mail:secretariat@jsise.org）

4. 申込方法：上記申込先へメール，またはFAXで。メールの場合，subject欄には「第75回研究会申込み」としてください。申し込みにあたっては，第74回研究会の（注）参照。

5. 申込締切：1999年10月25日（月）

6. 論文提出締切：1999年11月22日（月）本部事務局必着，厳守

7. 問い合わせ先：本研究部会担当伊藤敏 itous@infonia.ne.jp

またはURL，<http://www.tcp-ip.or.jp/itous/jsisemmm/>

本研究部会の構成 部会長：磯本征雄（名古屋市立大学）

代表幹事：大下真二郎（信州大学）

幹事：永野和男（静岡大学），伊藤敏（愛知技術短大），水野積成（名古屋外語大学），
吉根勝美（南山大学），野崎浩成（愛知教育大学）

教育システム情報学会 第25回通常総会終了しました

さる8月6日(金), 園田学園女子大学で開かれた承認されました。本会の第25回通常総会は全議案審議可決されたので報告します。

- 第1号議案 1998年度活動報告の承認に関する件
- 第2号議案 1998年度決算報告の承認に関する件
- 第3号議案 1999年度活動計画案の承認に関する件
- 第4号議案 1999年度予算案の承認に関する件

上記第1号議案から第4号議案までは原案どおり承認した。

- 第5号議案 規約の一部改正に関する件

本件は理事の増員にともない, 規約21条に2項を追加することにした。

2. 会長は20条の規定にかかわらず維持会員からの理事1名を指名する。

- 第6号議案 役員・評議員の任期満了に関する件

本件は別掲のように, 1999年度新役員と評議員を選出した。

- 第7号議案

- (1) 中国支部の設立について

本件は, 本会の中国支部設立を承認した。支部長等は次の方をお願いすることにした(敬称略)。

支部長/黒瀬能津氏(近畿工科大学), 副支部長/喜久川政吉氏(広島工業大学環境学部), 副支部長/宮地功氏(岡山理科大学), 事務局/近畿大学工学部電子情報処理第1研究室

- (2) 会長指名の理事について

維持会員からの理事として上月景正氏(コナミ株式会社社長)を了承した。

- (3) 次年度大会について

教育工学関連学協会連合第6回全国大会と共催で行う予定で, 開催場所は鳴門教育大学の予定。

役員(任期4年) 印は今回選挙で選任, 印は
会長指名で選任, 順不同

監事 小荒井順 日本電気ソフトウェア
監事 今栄国晴 名古屋音楽大学
事務局長 竹本宜弘 工学院大学

会 長	対馬勝英	大阪電気通信大学
理 事	岡本敏雄	電気通信大学
理 事	矢野米雄	徳島大学
理 事	赤堀侃司	東京工業大学
理 事	石桁正士	大阪電気通信大学
理 事	磯本征雄	名古屋市立大学
理 事	伊藤紘二	東京理科大学
理 事	大下眞二郎	信州大学
理 事	大槻説乎	広島市立大学
理 事	菊川 健	放送教育開発センター
理 事	小松秀園	NTTラ-ニングシステムズ
理 事	坂元 昂	放送教育開発センター
理 事	清水康敬	東京工業大学
理 事	菅井勝雄	大阪大学
理 事	永岡慶三	メディア教育開発センター
理 事	永野和男	静岡大学
理 事	渡辺成良	電気通信大学
理 事	溝口理一郎	大阪大学
理 事	上月景正	コナミ(株)

評議員(任期4年, 印が今回選挙で選任, 会長指名の評議員は次の理事会で決定, 順不同)

評議員	家本 修	大阪経済大学
評議員	大岩 元	慶應義塾大学
評議員	奥田富蔵	東海大学
評議員	工藤育男	ジャストシステム
評議員	竹内 章	九州工業大学
評議員	竹本宜弘	工学院大学
評議員	立田ルミ	独協大学
評議員	樋川和伸	金沢学院大学
評議員	細井 正	山村女子短期大学
評議員	前迫孝憲	大阪大学
評議員	松永公廣	摂南大学
評議員	村本 紘	金沢工業大学
評議員	山崎敏範	香川大学
評議員	横山節雄	東京学芸大学
評議員	米澤宣義	工学院大学

第2回 論文賞さまる！

第25回総会（園田学園女子大）で表彰

昨年度より新設された「論文賞」の受賞論文がきまり、さる8月6日、大阪・園田学園女子大学で開催された第25回通常総会の席上で贈呈式がおこなわれました。

本年度対象となった推薦論文はVol.14, No.1（1998年春）からVol.15, No.4（1999年冬）に掲載された2年間の実践論文（実践速報を含む）で、論文数53編のなかから選ばれました。

・論文の推薦にあたっては4月に募集を開始し、5月末に締め切ったのち、1次と2次の投票をおこない、その結果5編に絞り、この最終5編を対象に、選定委員会で投票によって推薦論文を選定しました。

選定委員会は7月19日（金）、東京新宿の工学院大学会議室でおこないました。当日の確認事項として、昨年度表彰したものを連続して推

薦しない（今回は該当なし、辞退の申し出が1件あった）ことと、推薦は原則として1件とする（対象論文数の5%を越えない範囲で論文賞を出す）、としました。今回は総数の53編が対象（実践速報の特集号を含んだため）であったので、計算上は2編選ぶことがありえた（小数点以下切り捨て）が、推薦の過程で結果的には実践速報はなくなりました（実践論文は17件）。

今年度決定した論文賞は以下のものです。著者それぞれに賞状が手渡されました。

Vol.14, No.1, 春号掲載, 実践論文
書字学習を支援するペンコンピュータ
ールの試作とその評価
（伊東秀規・渡辺和哉・伊藤紘二）



1999年7月1日～1999年9月10日

新入会員（敬称略）

JSiSE-9901642 松田 洋 日本工業大学
JSiSE-9901643 高岡良行 東光精機(株)
JSiSE-9901644 横井孝幸 (株)春日染工所
JSiSE-9901645 吉岡貴芳 豊田工業高等専門学校
JSiSE-9901646 原治比古 (株)元野木書店
JSiSE-9901647 一色 忍 椋山女学園大学

JSiSE-9901648 野口孝文 釧路高専
JSiSE-9901649 福山忠至 大阪府立布施高等学校
JSiSE-9901650 丁井雅美 京都工芸繊維大学
JSiSE-9901651 高瀬浩史 日本工業大学
JSiSE-9901652 畠山美紀子 青葉学園短期大学
JSiSE-9901653 宮本美登里 青葉学園短期大学
JSiSE-9901654 高橋 律 中央学院大学
JSiSE-9901655 豊田順一 大阪大学
JSiSE-9901656 後郷吉彦 (株)日経B P社
JSiSE-9901657 田中敬一 近畿大学
JSiSE-9901658 福田博同 跡見学園女子大学
JSiSE-9901659 佐藤秀幸 (株)エム・イー・エル
JSiSE-9901660 松田知明 羽陽学園短期大学
JSiSE-9901661 中野 彰 土佐女子短期大学
JSiSE-9901662 矢野 均 名古屋市立大学
JSiSE-9901663 妻鳥貴彦 高知工科大学
JSiSE-9901664 勝 福代 広島工業大学

国際会議の案内

ここで紹介されている国際会議は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介やインターネット上で流れているCFP情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、下記までご連絡ください。また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますのでそちらのほうもお待ちしております。

本案内はWWW (<http://www.fu.is.saga-u.ac.jp/hayashi/jsise/conf.htm>) で見ることもできます。

FLEAT IV: Fourth International Conference on Foreign Language Education and Technology

開催日程：2000年7月29日-8月01日
主催：LLA Kansai Chapter
開催地：Kobe, Japan
論文応募締切：2000年01月20日
URL:<http://www.hll.kutcc.kansai-u.ac.jp:8000/fleat4.html>
e-mail: fleatproposal@kuins.ac.jp

以下、前号にも掲載

M/SET 2000: International Conference on Mathematics / Science Education and Technology

開催日程：2000年2月5-8日
主催：AACE
開催地：San Diego Marriott-Mission Valley, San Diego, California, USA
論文応募締切：1999年10月5日
URL:<http://www.aace.org/conf/mset/mset2000call.htm>
e-mail: conf@aace.org

SITE 2000: The 11th annual conference of the Society for Information Technology and Teacher Education

開催日程：2000年2月8-12日
主催：AACE
開催地：San Diego Marriott-Mission Valley, San Diego, California, USA
論文応募締切：1999年10月5日
URL: <http://www.aace.org/conf/site/site2000call.htm>
e-mail: conf@aace.org

WWW9: 9th International World Wide Web Conference

開催日程：2000年5月15-19日
主催：IW3C2 (International World Wide Web Conference Committee)
開催地：Amsterdam, Netherlands
論文応募締切：1999年11月22日
URL: <http://www9.org/>
e-mail: info@www9.org

AVI 2000: Fifth International Working Conference on Advanced Visual Interfaces

開催日程：2000年5月24-26日
主催：ACM
開催地：Grand Hotel Et Des Palmes, Palermo, Italy
論文応募締切：1999年10月23日
URL: <http://www.ing.univaq.it/avi2000/>
e-mail: avi2000@infolab.ing.univaq.it

ACM Hypertext 2000: The Eleventh ACM Conference on Hypertext and Hypermedia

開催日程：2000年5月30日-6月2日
主催：ACM
開催地：San Antonio, USA
論文応募締切：1999年10月1日
URL: <http://www.ht00.org/>
e-mail: pnuern@daimi.au.dk

次ページにつづく

ED-MEDIA 2000: World Conference on Educational Multimedia, Hypermedia & Telecommunications

開催日程：2000年6月26日-7月1日
主催：AACE
開催地：Le Centre Sheraton Hotel Montreal, Montreal, Canada
論文応募締切：1999年10月26日
URL: <http://www.aace.org/conf/edmedia/call2000.htm>
e-mail: conf@aace.org

FLEAT IV: Fourth International Conference on Foreign Language Education and Technology

開催日程：2000年7月29日-8月01日
主催：LLA Kansai Chapter
開催地：Kobe, Japan
論文応募締切：2000年01月20日
URL: <http://www.hll.kutc.kansai-u.ac.jp:8000/fleat4.html>
e-mail: fleatproposal@kuins.ac.jp

PRICAI 2000: The Sixth Pacific Rim International Conference on Artificial Intelligence

開催日程：2000年8月28日-9月1日
主催：PRICAI
開催地：Melbourne Convention Centre, Melbourne, Australia
論文応募締切：2000年2月11日
URL: <http://www3.cm.deakin.edu.au/pricai/frames/main.html>
e-mail: pricai@deakin.edu.au

WebNet 2000: World Conference on the WWW and Internet

開催日程：2000年10月30日-11月4日
主催：AACE
開催地：San Antonio, USA
論文応募締切：未定
URL: <http://www.aace.org/conf/default.htm>
e-mail: conf@aace.org

文責 松原行宏 (香川大学)
matsubar@eng.kagawa-u.ac.jp

教員を募集しています

静岡大学 情報学部情報社会学科

募集人員：助教授または講師 1名
所属講座：情報社会システム講座
着任時期：平成12年4月1日以降、できるだけ早い時期
専攻分野：教育工学、情報教育（特に「カリキュラム開発」や「学習環境設計」の領域）
担当科目：(1) 学習情報ネットワーク論、(2) 視聴覚教育メディア論、(3) 情報マネジメント実習、(4) 情報活用基礎演習
応募資格：(1) 修士の学位を有するもの、またはそれと同等以上の業績を有するもの、(2) 大学院（修士課程）の教育研究

にも参加可能な業績を有することが望ましい、(3) 年齢は着任時に40歳未満であること

提出書類：(1) 履歴書（写真貼付）、(2) 研究業績リスト（主要な業績3点に印をつけること）、(3) 発表論文の別刷り、またはそのコピー、(4) 研究と教育に対する抱負（2,000字程度）、(5) 応募者に関する所見を求めうる2名の方の氏名、連絡先、電話番号

応募期限：平成11年10月15日必着

書類送付先・問い合わせ先：〒432-8011 浜松市城北3-5-1 静岡大学情報学部情報社会学科 / 教授山田文康 電話：053-478-1554

（注）書類を入れた封筒の表に「教育工学、情報教育教員応募書類」と朱書き、「書留」で送付。

2000年特集号の論文募集します。

テーマは

「インターネット技術と教育」

教育システム情報学会（旧CAI学会）では、学会誌2000年度秋号（2000年10月発行予定）において、「インターネット技術と教育」の特集を行います。

インターネットは、教育のさまざまな場面に応用され、有効なシステムとして機能しています。今回、「インターネット技術と教育」をテーマに、インターネットを利用した教育システム、インターネット技術を活用した教育実践などについての先進的研究をまとめ、この分野の現状と将来の展望、そして課題を明らかにすると共に、幅広い研究・開発を促進することを目的に、特集号を企画しました。

皆様方の新規性に溢れた研究を、また有用性十分な実践を論文にまとめて、ぜひご投稿ください。

対象分野：インターネットを利用した教育システム、インターネット技術を活用した教育実践など、インターネット技術と教育に関係する研究および実践全般。

論文種別：今回募集する論文の種別は、「原著論文」、「実践論文」、「ショートノート」、「実践速報」、「資料論文」である。ただし、査読の結果、異なる種別での採録となることもある（論文種別については、「学会誌原稿執筆要領」を参照のこと）。なお投稿の際、原稿の1ページ目に、論文種別と特集号であることを、必ず明記すること。

制限枚数：「学会誌原稿執筆要領」に記されている、論文種別による制限枚数のとおりとする。

投稿締切：2000年4月1日事務局必着。

寄稿の手続き：封筒の表に必ず「特集号・論文原稿在中」と朱書きで記すこと。その他の寄稿の手続きについては、「学会誌原稿執筆要領」に記されているとおりとする。

連絡先・原稿送付先：教育システム情報学会事務局

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2 工学院大学情報科学センター内

Tel:03-3342-0485 Fax:03-3340-0135 E-mail:secretariat@jsise.org URL <http://www.jsise.org/>

今年度（99年度）会費を
請求しています。

会費の前納にご協力ください。

不明な点は事務局へお問い合わせください。

E-mail : secretariat@jsise.org

お知らせ

本学会は、第18期日本学術会議の学術研究団体として登録されています。

次号（No.102）のニューズレター発行予定は、11月下旬になります。原稿締め切りは11月10日です。